

紛争地、被災地に

生きる人々の声

取材から見えてきたこと

シリアでは長らく過酷な弾圧や戦争が続き、パレスチナ・ガザ地区ではイスラエルによる侵攻で多くの人が犠牲になってきました。果たしてそれは、海の向こうの、自分たちとは遠い問題なのでしょうか？

東日本大震災で被災地で出会った人々のある行動が、遠いと思われがちな地との心の距離を縮めてくれました。こうした取材を写真でお伝えしながら、私たちがどんな未来を選んでいきたいのかを、改めて考えたいと思います。



©Dialogue for People

グローバル市民講座は、世界や日本の社会情勢、社会課題を学びあう場です。
2026年度は安田菜津紀さんを講師にお迎えします。ぜひご参加ください。

講師 **安田 菜津紀**さん(認定NPO法人 Dialogue for People 副代表/フォトジャーナリスト)

1987年神奈川県生まれ。認定NPO法人Dialogue for People(ダイアログフォーピープル/D4P)フォトジャーナリスト。同団体の副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に「国籍と遺書、兄への手紙 ルーツを巡る旅の先に」(ハウレーカ)、他。上智大学卒。現在、TBSテレビ「サンデーモーニング」にコメンテーターとして出演中。

日時 2026年10月12日(祝・月) 開場13:30/開講14:00/終了15:50(予定)

場所 アストホール/三重県津市羽所町700 アスト津4階(近鉄・JR津駅徒歩3分)

定員 150名(締切10月3日) **入場無料** 主催/みえ市民活動ボランティアセンター



申込方法 お問い合わせ先のEメールもしくはFAXに、氏名、連絡先(メールアドレス・電話番号)を送信ください。
右記QRコードからも申し込みいただけます。

【お問い合わせ先】みえ市民活動ボランティアセンター/TEL 059-222-5995/FAX 059-222-5971/Eメール center@mienpo.net



安田菜津紀さんの著書の販売をします。講演後、サイン会を行います。

主催/みえ市民活動ボランティアセンター